並滝自然体験学習会　五感で楽しむ里山の 12 ヶ月

里山通信

第 91 号
2017.4

ウグイスと鳴き声対決　どっちが上手？

今年は三月の気温が低かったので、桜の開花が遅れました。そのお蔭で、四月中旬なのに、ソメイヨシノの花がまだ残っていました。オオシマザクラ、ミツバツツジの花も咲いていてとても綺麗でした。「知ることは感じることの半分も重要ではない（レイチェルカーソン）」花は子どもたちの目と心にどう映ったのでしょう。

今月は、自然観察をしながら山菜を採って山菜丼にしていただきました。うぐいすが鳴くようになったので、うぐいす笛を作りました。先月の続きの牛糞運びも頑張りました。

自然観察＆山菜採り＆落ち葉・牛糞運び＆草取り

落ち葉を詰めた袋を一輪車に載せて、ハーブ園への道すがら自然観察と山菜採りをしました。落ち葉は薬草を植える畑にまきました。一輪車に牛糞を入れてくじら農園まで4往復。くじら農園では、畑の草取りもしました。

今月の子料理

山菜が芽吹きはじめたのでお昼ごはんは、山菜丼、山菜入り味噌汁を作りました。なみ滝藤原園では4～5月にかけて、ソメイヨシノ、オオシマザクラ、ヤエザクラ、ウワミズザクラの順で桜が咲きます。なので、おやつは桜餅を作りました。山菜丼用に、タラノメ、コシアブラ、シイタケを天ぷらにしました。子どもは山菜が苦手なので、ヨメナ、セイタカアワダチソウ、リョウブ、ツバキの花を玉ネギ、ニンジンと一緒にかき揚げにしました。桜餅にはオオシマザクラの葉を使います。去年の4月末に採って塩漬けしておきました。

うぐいす笛づくり

太い竹と細い竹を切り、太い竹は中心に５ミリの穴を開け、細い竹は先を斜めにカットしました。斜めにカットした部分を太い竹の穴の近くにつけ、細い竹を動かしながら鳴る位置を探しました。

フィードバック

班の目標は守れたかな？桜餅を食べながら、班の先生と話をしました。